

Printix - Azure 認証を有効にする方法

Azure 認証を有効にすることで、ユーザーは職場・学校の Microsoft アカウントでサインインし、Printix にシングルサインオン (SSO) を取得できます。 Azure AD 連携するには、Azure AD にユーザーアカウントが必要になります。

1. Printix Administrator ダッシュボードを開く。
2. 目「メニュー」ボタンをクリックする。
3. 「認証」ボタンをクリックする。



認証画面が表示されます。 Azure AD ボタンをクリックする。 Azure AD ディレクトリが表示されます。



4. 「接続する」ボタンをクリックする。

Microsoft サインインページに移動します。

5. 職場または学校のアカウントでサインインする。
6. パスワードを入力する。

Printix から次のアクセス許可を確認する画面が表示されます。

- 基本プロフィールを表示
- メールアドレスの表示

7. 「はい」を選択すると Printix は Azure AD のユーザーリソースにアクセスできるようになります。



*Azure AD のグローバル管理者のみにアクセス許可画面で「 組織の代理として許可する」文言が表示されます。

すべてのユーザーにとって Printix が許可されていない場合表示されます。

ボックスに を入れることにより Printix が組織内の全てユーザーの指定されたリソースにアクセスできるようになります。他の誰にも要求されません。

**同じく「はい」を選択すると Printix が Azure AD との連携を開始します。

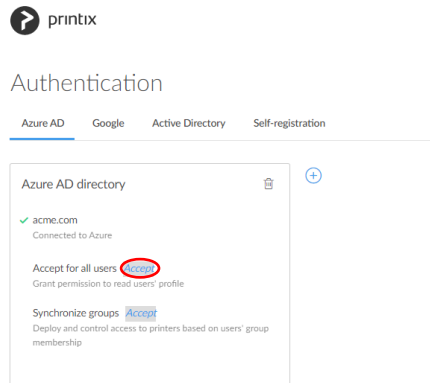
8. Printix と Azure AD の連携ができたなら「OK」をクリックする。

今後、Printix へログインする時は、職場・学校の Microsoft アカウントでログインできるようになります。

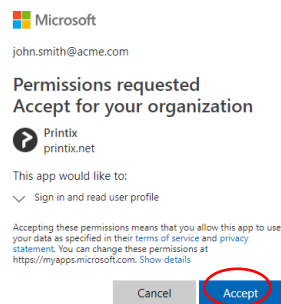


Printix をすべてのユーザーに対して有効にする方法

1. 「Accept for all users」欄の「Accept」をクリックする。 [「全てのユーザーに対して有効」](#)

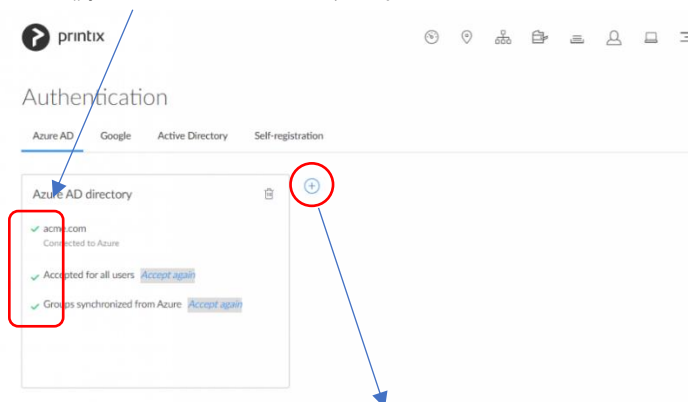


2. Microsoft サインインページに移動されたらグローバル管理者アカウントでログインする。
3. Printix から次のアクセス許可を確認する画面が表示されます。
4. 「Accept」をクリックする。



5. 「Groups synchronized from Azure」も上記と同様
6. 全ての欄に✓がついていれば完了。

[「グループ同期」](#)



7. 複数のAzure ADお持ちでしたら「⊕」ボタンを押し、上記と同様な操作を行ってください。
8. Azureを一時的に不能にし、また有効にする場合、「Accept again」をクリックし、上記と同様な操作を行ってください。